

令和5年度 第1回 気田小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年4月28日（金）14時00分から15時25分まで
- 2 開催場所 気田小学校 会議室
- 3 出席委員 森下 薫、正久 幸廣、山下 晃二、福島 亜弥、清水 恭子、
岩本 祐美子
- 4 欠席委員 児玉和三、山下 太一郎
- 5 オブザーバー 米倉 理恵（気田幼稚園長）、佐々木 徹（春野協働センター）
- 6 学 校 堀部 憲一（校長）、野嶋 孝弘（教頭）、森下 裕子（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし

9 協議事項

- （1）会長の選出及び副会長の指名について
- （2）議長の選出について
- （3）令和5年度学校運営の基本方針について
- （4）今年度のコミュニティ・スクールの進め方について
- （5）夢育やらまいか事業に対する意見書について

- 10 会議録作成者 森下 裕子（CS ディレクター）

11 会議記録

司会の野嶋孝弘から、委員総数8人全員のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について意見を求めたところ、福島委員から森下委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された森下委員から、児玉委員を副会長に指名する旨の報告があった。

（2）議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、山下晃二委員から会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

（3）令和5年度学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があった。

議長より、昨年度の運営協議会において説明があり、承認をしている旨の報告があった。協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(4) 今年度のコミュニティ・スクールの進め方について

議長の指示により、校長から、昨年度の実績について説明があった。

昨年度の新たな活動として、社協のお弁当にメッセージを付け配布した。地域から支援を受けるばかりでなく、地域へ子供たちが貢献し、地域の一員であることを確認することができてよかった。

委員から、以下の発言があった。

・運営協議会でアサギマダラの話がでてフジバカマを子供たちが鉢に植えたが、苗の提供者もいるので数を増やして地植えにしたらどうか。活動がマンネリ化しているので新しいこともやっていきたい（森下委員）

・一つ一つが単発の活動なので、何か一つを持続的にできる活動をするといいいのではないか（正久委員）

→5年生が授業において農業の学習をするため何か体験をさせたいと思っている。他の学校ではそういった活動ができる学校ばかりではない。少しずつの体験ではあるが、脱穀機や稲刈り機を触る機会は他校では体験できないことであると認識している（校長）

→様々なことを新しいコーディネーターと考えていければと思う（森下委員）

・児童数が減少し、祭行事が太鼓の叩き手が少なくなりできなくなりつつある。夜の太鼓の練習だけでは習得できないので、郷土の芸能部分を学校の活動の中でできないか（山下委員）

→昨年4年生が山下委員から祭りの講義をしていただいた。お祭りの話や校歌制作の話もしてくれてよかった。今年もやりたい（校長）

・昨年、子供たちに行った「やりたいことアンケート」はどうなったか。飯ごうなど調理して食べるという活動をやったらどうか（福島委員）

→コロナの関係も緩和されていく。歌、食べることがNGだったが、声をだしたり、歌える活動を今年やらせたい（校長）

・筏体験を子供たちは楽しみにしているが、飽きてしまう子もいる。ボランティアさんがたくさんいるので、筏だけでなく川の観察等も同時にできるといい（清水委員）

→筏の制作等に時間もかかり、今後ボランティアの確保も難しい。川遊び活動にしたらどうかという話もある（校長）

・資源回収等で回ると、子供を見る機会がないことを地域から話をきく。子供たちと触れ合う機会があればと思う（岩本委員）

→幼稚園では様々な活動が行われていてすごくいいことだと思う。お年寄りとの接触はコロナでお断りされることがあり行えなかったが、コロナが緩和され受け入れていただければ積極的に行っていきたい（校長）

→福祉センターに園児を連れて行ったらお年寄りに大歓迎だった。（園長）

→3年前に「まほろば」図書館を作り、お年寄りの憩いの場となりつつある。放課後に子供たちも立ち寄ってくれる場所になりつつある。幼稚園のお散歩で寄ってくれるといい。郵便局へのような作品の掲示も行ってもらえればと思う（山下委員）

協議の結果、新しいコーディネーターを中心に委員全員が協力していくことでまとまった。

(5) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から例年同様、田植えや筏体験、餅つき等の体験活動の材料購入費等に充てさせていただき趣旨の報告があった。

委員全員、意義なくこれを承認した。

その他連絡事項等

司会から、今年度の会議の日程について報告があった。

第2回 令和5年 7月 6日(木) 14:30～

第3回 令和5年10月19日(木) 14:30～

第4回 令和6年 2月16日(金) 14:30～